

# 平成14年度実施事業 詳細評価シート

担当部課	総務部総務課	直通電話	72-3149	事業コード	701050102	課内	14	作成日	平成15年8月14日
		担当者	伊藤 和哉	担当課長	川端 章義	担当部長	白井 俊		

## 1 事業のアウトライン

1) 事業名	政治倫理審査会事務	開始年度	H7	終了年度	未定								
		最近の事業内容見直し年度											
2) 総合開発計画での事業体系	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th style="width: 10%;">施策コード</th> <th style="width: 90%;">大項目 / 小項目 / 細項目</th> </tr> <tr> <td>7101101</td> <td>その他 / その他 / その他</td> </tr> <tr> <td> </td> <td> </td> </tr> <tr> <td> </td> <td> </td> </tr> </table>					施策コード	大項目 / 小項目 / 細項目	7101101	その他 / その他 / その他				
施策コード	大項目 / 小項目 / 細項目												
7101101	その他 / その他 / その他												
3) 個別計画での位置付け													

## 2 事業の内容

1) 事業の目的 何のために	市長、助役及び市議会議員が、自己の地位による影響力を不正に行使して、自己の利益を図ることのないように。
2) 目指す成果 何をどんな状態にする(何がどんな状態になる)ように	市民も市政に対する正しい認識と自覚に基づく高い倫理観のもとに、公正で開かれた民主的な市政の発展に寄与するため。
3) 事業の方法 どんな手段を講じるのか	市長、助役及び市議会議員の倫理基準を設け、資産等報告書、所得等報告書、関連会社等報告書を提出させ、資産等報告書等及び説明会開催請求の審査を政治倫理審査会で行う。
4) 14年度に改善した事項、重点的に取り組んだ事項	なし
5) 事業の背景・社会状況・他の類似事業など	石狩市政治倫理条例、石狩市政治倫理条例施行規則
6) 事業の立案や実施などへの市民参加	政治倫理審査会を開催する。
7) 評価中間公表への市民意見	なし

## 3 事業に投入した行政資源

項 目	H12	H13	H14	H15 予算	H14事業費の主な内訳	金額(千円)														
1) 直接事業費(千円)	60	44	41	45	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 90%;">審査会開催経費(委員報酬、費用弁償)</td> <td style="width: 10%;">41</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">H14 主な特定財源の内訳</td> </tr> <tr> <td>金額(千円)</td> <td> </td> </tr> <tr> <td> </td> <td> </td> </tr> <tr> <td> </td> <td> </td> </tr> <tr> <td> </td> <td> </td> </tr> <tr> <td> </td> <td> </td> </tr> </table>	審査会開催経費(委員報酬、費用弁償)	41	H14 主な特定財源の内訳		金額(千円)										41
審査会開催経費(委員報酬、費用弁償)	41																			
H14 主な特定財源の内訳																				
金額(千円)																				
2) その他の間接経費(千円)																				
3) 従事正職員の人件費(千円)	165	166	165																	
総事業費(1~3の合計;千円)	225	210	206																	
総事業費中の一般財源(千円)	225	210	206																	
市民一人当たり一般財源使用額(円)	4	4	4																	
事務に従事した正職員のべ人数	0.02人	0.02人	0.02人																	

## 4 事業活動の結果

事業活動の結果を示す指標	H12	H13	H14	H15	各指標の説明・算定方法
政治倫理審査会開催回数(回)	目標値	1	1	1	目標値は、年度当初の開催予定により設定。
	実績値	1	1	1	
	達成率	100.0%	100.0%	100.0%	
審査請求及び説明会開催請求件数(件)	目標値	未設定	未設定	未設定	目標値は、審査請求及び説明会開催請求によるので設定できない。
	実績値	0	0	0	
	達成率				
	目標値				
	実績値				
	達成率				

## 5 事業の成果

事業名: 政治倫理審査会事務

事業の成果を示す指標		H12	H13	H14	H15	各指標の説明・算定方法	確認方法
審査請求及び説明会開催請求による審査会開催日数(日)	目標値	未設定	未設定	未設定	未設定	算定方法: 審査請求及び説明会開催請求による審査会開催日数 目標値: 妥当と思われる目標値が設定出来ない。	議事録
	実績値	0	0	0	目標レベル		
	達成率						
	最終目標	年度に					
	目標値						
	実績値				目標レベル		
	達成率						
	最終目標	年度に					
	目標値						
	実績値				目標レベル		
	達成率						
	最終目標	年度に					

## 6 事業の観点別評価

1) 事業活動の状況	[課長評価]	極めて良好	概ね良好	一部問題あり	大きな問題あり
[評価ポイント] 活動結果や活動効率、事業改善等の効果はどうだったか	条例の定めのとおり実施				
2) 有効性・必要性	[課長評価]	有効かつ必要	有効性に疑問あり	必要性に疑問あり	ともに疑問あり
[評価ポイント] その事業は事業目的の達成に効果があるか、また、市民(対象者)に必要とされているか	効果があり必要とされている				
3) 市関与の妥当性	[課長評価]	極めて妥当	一定の妥当性あり	妥当性に疑問あり	妥当性が低い
[評価ポイント] その事業に市が関与する必要があるか、市がどこまで関与するのが適当か	条例の定めのとおり実施しており、関与は当然である。				
4) 事業内容の妥当性	[課長評価]	極めて妥当	一定の妥当性あり	妥当性に疑問あり	妥当性が低い
[評価ポイント] 目指す成果を挙げるためには今の事業内容が適当か、受益と負担の関係に不公平はないか	事業内容は適当であり、不公平とは考えていない。				

## 7 平成14年度事業の総合評価

[評点の意味] A: 極めて良好 B: 良好 C: 可も不可もない D: 問題がある E: 大きな問題がある	[課長評価]	A	[最終評価]	A (前年度)
	政治倫理が問われている昨今当然必要である。		課長評価を了承する。	

## 8 今後の方向性・課題

担当課長評価	従来どおり実施
最終評価	課長評価を了承する。

## 9 平成16年度の方向性

* ; 担当課長 ; 最終評価	事業内容		
	現状維持	一部見直し	大幅見直し
事業規模	拡大方向		
	現状維持	*	
	縮小方向		
	統合		
上についての説明	休・廃止		